

シンポジウム

諸宗教の連帯による 傷ついた世界への奉仕

近年、未だウイズコロナの真ただ中にいる私たちにとっては、まず注視すべきは危機に脅かされている弱い立場の人たちであり、大切なのは来年何をするかではなく、今日何ができるのかを考えることでしょう。

このシンポジウムでは…、世界教会協議会（WCC）と教皇庁諸宗教対話評議会（PCID）による共同文書『諸宗教の連帯による傷ついた世界への奉仕』の呼びかけをもとに、諸宗教から4名の講師をお招きし、それぞれの宗教の立場から、皆さまとともに分かち合います。

日時

2021年11月27日（土）

14:00～17:00（13:30受付）*入場無料

カトリック麹町聖イグナチオ教会
ヨセフホール

*駐車場はありません

場所

*YouTubeライブ配信あり <https://youtu.be/DWfIUbgUryA> *Zoom参加可
〒102-0083 東京都千代田区麹町 6-5-1

●要事前申込●

第1部

※時間は大枠の目安です。

- 14:00- 開会あいさつ、パネリスト紹介
14:15- 神道 藺田 稔 師
14:40- 曹洞宗 奈良修一 師

～休憩～

- 15:15- 立正佼成会 和田恵久巳 氏
15:40- カトリック 秋葉悦子 氏

～休憩～

第2部

- 16:15- 全体会（質疑応答）
16:55- 閉会あいさつ、祈り

<https://forms.gle/HLlIkT9JzUhMLo2e36>



申込締切
対面参加 11/21(日)
Zoom参加 11/24(水)

対面参加ご希望の方は、FAXでも受け付けています。

お名前、ご連絡先（電話番号、メールアドレス）をご記入の上、Fax:03-5632-4465まで。

★コロナ感染予防のため、対面参加には定員がございます。申し込み多数の場合は抽選となります。参加の可否は11/22頃にご連絡させていただきます。

主催・お問い合わせ：日本カトリック司教協議会 諸宗教部門

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 日本カトリック会館 TEL: 03-5632-4445 E-mail: gensec@cbcj.catholic.jp

●パネリスト紹介●

そのだ みのる
園田 稔

—神道—

昭和11年（1936年）4月生まれ、東京都出身。昭和44年4月、東京大学文学部宗教学科、同大学院人文科学研究科を経て、國學院大學日本文化研究所に就職。その後、同大学文学部助教授、教授を歴任して、平成3年4月より京都大学教養部、のち同大学総合人間学部教授および同大学院人間・環境学研究科教授を兼任。宗教学、宗教史ならびに日本文化論を専攻。平成12年より京都大学名誉教授。神社界では、秩父神社宮司として神社本庁理事、埼玉県神社庁庁長等を歴任、現在は神社本庁教学顧問、神職階位浄階・身分特級に叙される。現在の主な役職＝NPO 法人社叢学会理事長、公益財団法人WCRP（世界宗教者平和会議）日本委員会顧問ほか。

なら しゅういち
奈良 修一

—曹洞宗—

1961年生まれ、曹洞宗 久翠山法清寺住職。1983年慶應義塾大学院修士課程修了。ライデン大学研究員。現在公益財団法人中村元東方研究所研究員。中央大学非常勤講師。著書は『鄭成功 南海を支配した一族』（山川出版社2016年）。50年以上活動を続けている「禅とキリスト教懇談会」（諸宗教対話グループ）の役員メンバー。道元禅を中心にしながらも、他の諸宗教と対話をし、相互理解の繋がりを深めようとしている活動者。

わた めぐみ
和田 恵久巳

—立正佼成会—

立正佼成会 理事・総務部国際宗教協力専任部長。東京外国語大学アラビア語学科を卒業後、カイロ大学にて2年間アラビア語、イスラーム法を学ぶ。1993年立正佼成会に奉職し、本部渉外課にて一食平和基金や諸宗教対話・協力活動を担当する。

1998年、英国オックスフォードに赴任し、国際自由宗教連盟国際事務局及び英国立正佼成会の拠点員を務める。その間、バーミンガム大学神学部諸宗教関係論において修士号取得。2007年に帰国し、以来2018年11月までWCRP日本委員会事務局にて総務部長として従事。2018年12月より、現職。

あきは えつこ
秋葉 悦子

—カトリック—

富山大学教授。上智大学大学院法学研究科博士後期課程修了後、上智大学法学部助手、国立精神神経センター・精神保健研究所研究員等を経て、1995年から富山大学経済学部経営法学科・刑事法教授。1995年以降、ローマ・グレゴリアン大学、ローマ・カトリック聖心大学医学部附属生命倫理学・医学人文学研究所客員研究員として、医学、法学、倫理学の学際領域を研究中。2004年から教皇庁生命アカデミー会員、2017年から同理事。